

おひさまだよ!



平成29年3月号

社会福祉法人 尚徳福祉会

生麦保育園 園長 酒井和子



桃の節句が過ぎると春も間近になります。しかし、暖かくなったり、寒くなったりと体調を崩しやすい季節になります。保育園では工夫を凝らした可愛いおひな様が飾られ、賑わいでいます。

早いもので今年度もあっという間に最後の月となりました。ひとつの行事を終えるごとに、子どもたちの行動や表情にも自信が見られ、4月の頃に比べると一段と成長したように思います。残り少ない日々を、みんなで遊んだり春を見つけに行ったりと楽しい時間を過ごし、思い出を作っていきたいと思っています。新しいスタートを保護者の皆様と一緒に応援できたらと思います。

★保護者の皆様1年間ご協力、ご支援ありがとうございました。



3月の行事

2日(木) ぞう組お別れ遠足

6日(月) 防犯訓練

8日(水) お話し会・バイキング

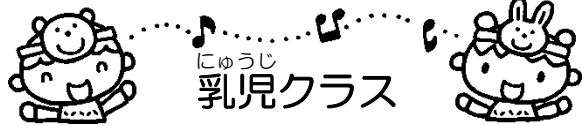
15日(水) お別れ会

16日(木) 幼児誕生日会

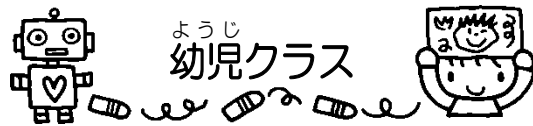
18日(土) 卒園を祝う会

21日(火) 乳児誕生日会

27日(月) にこにこサロン



4月の頃は、どこのクラスからも泣き声が聞こえてきていましたが、今は笑い声やあどけない会話があちらこちらから聞こえてきます。
保育士の真似をしている姿も多く見られ、どこのクラスにも、小さな先生がたくさんいます。



進級に向けて異年齢で楽しく遊んでいる姿が多く見られます。また、期待もふくらみ、一段と自信に満ちた表情も多く見られます。そう組さんは、残りわずかな保育園生活、たくさんの楽しい思い出作りをしています。



患方巻き

今年も、きりん組とそう組が3メートルの患方巻きに挑戦しました。みんなの「せーの！」の掛け声は保育室に響いていました。出来上がった患方巻きはお願いごとをしながら、みんなでおいしくいただきました。



豆まき

子どもたちは、朝から鬼がいつどこから来るのか「ハラハラ！ドキドキ！」園庭に赤鬼、青鬼が登場すると急に先生の陰に隠れる子、その場に立ち尽くしてしまう子、泣きながら逃げ回る子、勇敢に鬼に豆を投げる子・・・など様々な姿が見られました。

おみせやさんごっこ

2月15日、子どもたちが楽しみにしていた「おみせやさんごっこ」がありました。準備の時から、子どもたちが中心となり「こんな品物がいよいよね」「どうやったらおいしくみえるかな」など話しながら商品を作っていました。今年も、段ボールで作った京浜急行に乗って出発。駅員さんが案内してくれました。「いらっしやいませ！」の声は事務所まで聞こえてきました。たくさんの品物を自分たちで作った袋に入れ、大満足な表情でした。



お別れ会

みんなのお世話をいろいろとしてくれたそう組さんとももうすぐお別れです。寂しいですね。そう組さんも同じ気持ちでしょう。3月15日にきりん組さんが中心になってお別れ会をします。楽しい会になるように計画、進行します。

進級に向けて

食事、排泄、着脱など生活に関わることが自分でできるようになってきました。一人ひとりの成長をしっかり受け止め、進級・進学に向けて自信が持てるようにしていきたいと思えます。「自分で」「やってみたい」と子どものやる気を持つゆとりのある時間の中でできるようにすること、できたときにはたくさん褒めてあげることが子どものステップにつながるようになります。また、自分の気持ちを言葉に現せるよう、子どもの語りかけにしっかり耳を傾けましょう。わからない言葉は、補ってあげたり、わかるまで聞いてあげましょう。

